

調査F 介護人材実態調査

分類	問番号	前回 番号	調査項目（案）	設定理由と趣旨	分析の方針
事業所・ 施設情報	1	1	事業所の所在地域	・事業所の概要を把握する。	前回の調査結果との比較。
	2	2	指定サービス		
	3	4	中央区からの情報の入手場所		
	4	5	令和6年度の事業採算		
人材確保・ 人材育成等	5	新規	介護職員の人数	・介護人材の確保・育成についての現状を把握する。（国の介護人材実態調査の設問に置き換え）	事業所種別、規模別での違いを把握。
	6	新規	開設からの年数		
	6-1	新規	採用者数・離職者数		
	7	新規	ボランティアの受け入れ数		
	8	新規	【居宅介護事業所への質問】サービス分類ごとの需給バランス		
	8-1	新規	不足しているサービスの種類		
	9	新規	採用や人材定着に関する課題（自由記述）		
ICT機器・介護 ロボットの活用	10	新規	人材確保に関して区に期待すること（自由記述）	・生産性向上ツールや多職種連携 I C Tシステムの活用状況を把握する。	事業所種別、規模別での違いを把握。
	11	新規	介護事業における生産性向上ツールの利用状況		
	11-1	新規	【利用している方】ツールの種類		
	11-2	新規	【利用していない方】利用しない理由		
	11-3	新規	【利用していないが導入を検討中の方】導入予定のツール		
	12	新規	多職種連携 I C Tシステムの利用状況		
	12-1	新規	【利用している方】多職種連携システムの種類		
医療・ 介護の連携	12-2	新規	【利用していない方】利用しない理由	・医療・介護連携の現状や在宅療養に関する課題を把握する。	事業所種別、規模別での違いを把握。
	13	16	医療・介護の連携の状況		
	14	17	医療・介護連携を進める上で情報共有をどのような方法で進めるか		
看取り	15	新規	在宅療養支援推進の課題	・看取りに対するニーズやACPの活用現状等を把握する。 ・施設運営の課題や高齢者の虐待防止の取組状況を把握する。	医療機関の状況と比較。 事業所種別、規模別での違いを把握。
	16	18	看取りで最も重視していること		
	17	19	ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の活用状況		
	18	20	ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の推進に必要なこと		
認知症の方や 家族の支援	19	21	施設運営の課題（自由記述）	・認知症の方と家族の実態を把握する。	前回の調査結果との比較。
	20	23	認知症の利用者の状況で実際に大変なこと		
	21	24	認知症の方の支援にあたり特に必要と思われること		
	22	25	認知症の利用者の家族への支援として特に必要と思われること		
	23	26	地域住民の認知症の理解を促進するために特に必要と思われること		
地域の課題	24	新規	認知症のある方の声を取り入れて、支援に活かしている点（自由記述）	・地域の生活課題を把握する。	事業所種別、規模別の違いを把握。
	25	27	利用者の生活支援をして感じている地域の生活課題		
	26	28	課題解決のために必要だと考えること		

計 33問